（様式⑦－1　小学校・中学校）

確かな学びと豊かな心･健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺 市 立 宮山台中 学 校
校　長　　山根　強

中学校区におけるめざす子ども像

自らを律し、自ら主体的に、生涯にわたり学び続ける生徒

令和８年度　重点目標

・学習規律を基盤とした学力向上の推進　・ＩＣＴを積極的に活用した授業改善の推進　・生徒指導体制の充実（いじめや不登校の未然防止）　・豊かな人権感覚と道徳性の育成　・不祥事を絶対に起こさない

「確かな学び」の現状

生徒の学習への思いは強いが、昨年度のチャレンジテストのアンケートの「家で、自分の苦手なところ、必要なところを考えて勉強している」の項目では、３学年とも大阪府平均を下回っている。今年度も、学習への意気込みは感じられ、改善傾向にはあるが、テスト前やテストに出題する等の状況にならないと学習に前向きにならない生徒が、未だに見受けられる。今年度は、目的・目標（めあて）・見通しを持った授業や教育活動を行い、ノート掲示でモデルを示すことを継続し、自分の考えや感想を書いたり、まとめたりする力をつけ、総合的な学力の向上を図っていきたい。また、学校教育アンケート保護者用の「家庭学習強化週間では、家庭学習より多く時間をとっている」の項目での肯定的回答８５%を目指し、家庭学習習慣の確立を図っていきたい。

「豊かな心・健やかな体」の現状

学校行事に前向きで、最後まで協力して熱心に取り組める生徒が多いのが本校の特徴である。昼休みにボールを使って運動場で遊んでいる生徒も多く、部活動以外の外部のスポーツクラブに参加している生徒も多い。昨年度の学校教育アンケートの「体育授業や部活動に積極的に参加している」では肯定的な回答が９割を超えている。また、昨年の堺市児童生徒･学習生活状況調査の質問項目の「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがありますか」の肯定的回答が堺市平均と同程度である。また、昨年度の学校教育アンケート保護者用での「テレビを見る時間やゲーム･携帯電話のルールを守っている」の項目で肯定的回答が７ポイント上がり５５%となった。今後、今まで以上に定期的に全校集会等で注意喚起をし、肯定的回答の数値をあげるべく努力していく。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組（●重点とする取組、★中学校区での取組）	判断基準（評価のものさし）	評価方法	評価時期	進捗確認（～１１月）		達成状況（年度末）自己評価		達成状況（年度末）学校関係者評価	
確かな学び	学力の向上	授業力の向上	★研究授業の実施 ・堺 STEAM ブックの事例を参考にした授業づくり ●学力向上委員会と教科会での改善検討	年２回、計４教科での研究授業の実施 ・「授業中の学ぶ雰囲気が出来ている」の肯定的回答を８５%以上・「教科･活動の時間は好きですか」の肯定的回答を全教科で７５%以上	実施状況の確認 学校教育アンケート（生徒用） 児童生徒状況調査	１２月 １２月	○	・５月に社会・体育、10 月に数学・美術で研究授業を実施した。 ・学期に 1、2 回学力向上委員会を実施し、情報交換を行っている。				
			●学びのコンパスを指向した授業改善 ●１人１台ＰＣ端末を活用した授業	「授業で自分の考えをまとめたり、発表したりすることがある」での肯定的回答を７０%以上 「授業でＰＣを使う」の肯定的回答が８５%以上	学校教育アンケート（生徒用） 児童生徒状況調査	１２月 １２月	○	･学びのコンパスについての研修会を行い各先生方で振り返り、授業改善に努めている。 ･各教科で PC を活用した授業を実施				
		基礎学力の定着	★学力向上の取組 ・出る出るプリント　・朝学習　・朝読書 ・質問会や放課後学習　・ノート掲示の取組など	テスト対策プリントの実施状況や朝学習をはじめとした反復練習、テスト前学習会など放課後学習の実施、ノート掲示。	実施状況の確認	毎学期末	○	･定期テスト前には、「でるでるプリント」を配布し基礎学力の定着を図っている。 ・朝学習やテスト前の放課後学習会・ノート掲示を定期的に実施している。				
	学びの基礎力	授業規律の確立	●生徒会、風紀委員会の取組との連携 ・時計を見て行動　・チャイム着席の徹底 ・授業への集中	「チャイム着席を守っている」の肯定的回答を前年値にもどす　「授業に集中していますか」の肯定的回答が９０%以上	学校教育アンケート（生徒用） 児童生徒調査	１２月 １２月	○	･生徒会によるチャイム着席運動の実施				
		家庭学習習慣の確立	●学力向上委員会と教科会との連携 「学びと生活のすすめ」による学習習慣の確立	生徒用アンケートの「家庭学習を毎日している」の肯定的回答６５%以上、保護者用アンケートの「家庭学習強化週間では、家庭学習に普段より多く時間をとっている」の肯定的回答８５%以上	学校教育アンケート（生徒用・保護者用）	１２月	○	･家庭学習強化週間を実施している。 ･学期末、課題を出し、各自 PC を自宅に持ち帰り取り組んでいる。				
豊かな心･健やかな体	生徒指導体制の充実	「チーム」として機能する生徒指導体制	●生徒指導委員会の取組 ・危機管理意識の徹底 ・適切な初期対応と学年教員集団を基にした「チーム」での生徒指導対応 ・状況に応じた「ほうれんそう」の徹底	・月１回以上の事象の情報の共有 ・「学校はいじめや暴力がない学校づくりに取り組んでいる」の肯定的回答９０%以上	毎月の確認 学校教育アンケート（保護者用）	毎月 １２月	○	毎月、生徒指導委員会を実施し、情報を共有している。今年度からは SSR 支援員も委員会に参加し、情報を共有している。				
		いじめ問題等への迅速な対応と不登校生徒への取組	●★いじめ・不登校対策委員会の取組 ・いじめや暴力に対する迅速な対応 ・教職員の人権意識の向上 ・不登校生徒が相談しやすい環境づくり ・SSR 支援員の活用	・いじめを迅速な対応で解決する。 ・不登校生徒へのオンライン授業の実施。 ・不登校生徒が相談しやすい環境づくりを進め、不登校生徒の割合を前年度より減少させる。	日常の確認 学校教育アンケート 年度末統計	日常 １２月 年度末	○	･毎月、いじめ・不登校対策委員会を実施 ･オンライン授業の積極的な実施 ･SSR 支援員を中心に不登校生徒が相談・登校しやすい環境づくりを進めている。				
	心の教育と体力向上	心身の健康を保持し、運動に親しむ	●保健体育や部活動を中心に保健知識の充実と体力の向上	「保体の教科･活動は好きですか」の肯定的回答７５%以上　「体育授業に積極的に参加している」の肯定的回答が９５%以上	児童生徒調査 学校教育アンケート（生徒用）	１２月	○	･熱中症対策や雷等の対策を講じながら体育の授業や部活動を実施している。				
		食育の推進	●中学校全員喫食制給食を通じて、食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。 ●伝統食作りの体験等を通し、日本の食文化を学び食への感謝の心を育む。	・堺市児童生徒・学習生活状況調査の「栄養バランスを考えて食事している」の項目の肯定的回答で８０%以上を目指す。 ・食に関するアンケートの「伝統的な食文化を学ぶことが大切」で肯定回答で８０%を目指す。	児童生徒調査 学校教育アンケート（生徒用）	１２月	○	･給食時に食育動画を流し、食の重要性を伝えている。 ･調理実習で日本の伝統的な食文化である「みそ作り」を実施。 ･学校給食、食育への興味・関心を高めるため、学校給食キャラクターを生徒及び教職員から募集する取り組みを実施 ･早寝・早起き・朝ごはん運動」を実施予定				
		学校行事、人権教育及び道徳教育の充実	●状況に応じた学校行事の実施と充実 ●あらゆる人権に関する感性を身につける。 ●道徳の時間を要として、他教科等や教育活動と関連させ、心の教育充実を行う。	・「学校行事はみんなと協力して取り組んだ」肯定的回答が前年値を上回る。 ・「人権の大切さについて学ぶ機会が多い」の肯定的回答が、８５%以上 ・道徳の標準授業時数の確保	学校教育アンケート（生徒用） 実施状況の確認	１２月 年度末	○	･行事を計画的に実施し、学期ごとに振り返りを行っている。 ･人権教育の充実に向け、教員研修や授業や講演会を実施している。				
開かれた学校づくり	地域協働	積極的な情報発信	●学校ホームページや学校だより、テトルを利用して積極的に学校の情報を発信する。またオープンスクール等で学校の様子を公開する。	「学校だより、学年だより、ホームページなどにより学校の様子を知ることができている」の肯定的回答での１００%を目指す。	学校教育アンケート（保護者用） 実施状況の確認	年度末	○	ホームページや tetoru、学校・学年だよりで学校情報を定期的に発信している。				
		地域連携	●地域行事に生徒・職員が積極的に参加し、 地域連携を進める。	実施状況	実施状況の確認	年度末	○	10/11 に開催された「たけしろパワーフェスタ」への有志生徒の参加				

校長より（年度末）

学校関係者評価者から（年度末）